リハビリテーション病院　薬剤科

薬剤科長　中野　克哉

●人員配置・人事異動について

今年度は薬剤師５名(パート１名含む)、テクニカルスタッフ１名でスタート
薬剤師：中野、雨森、井上、伊東、西田 テクニカルスタッフ：濱田
　2022 年 6 月　伊東退職　薬剤師 4 名(パート含む)体制へ
　2022 年 9 月　近森病院から池澤(育休明け)がリハ病院へ異動
　2023 年 1 月　常勤雨森→中野へ変更
　2023 年 3 月 近森病院から上村がリハ病院へ異動
４E 病棟がコロナユニットとなり、コロナ薬剤の対応が大変な年度であった。

●病棟薬剤業務

リハ薬剤科での薬剤師の病棟業務の実績を残すために 2018 年より開始した業務日誌記載を今年度も継続。コロナユニット開設、4E 病棟閉鎖に伴い入院患者減に伴い、全体的に件数低下も、積極的に病棟業務は行うことはできていた。

表1

2022年	3F	4F	5F	6F	合計
服薬指導件数	203	78	150	156	587
持参薬報告件数	170	83	152	145	550
連携パス記入件数	73	49	79	80	281
血液検査確認件数	596	142	740	447	1728

表2

2022年	3F	4F	5F	6F	合計
処方提案数	326	187	275	356	1144
疑義照会	42	28	60	14	144
質疑応答	62	36	67	34	199
副作用発見件数	19	14	29	20	82

●院内勉強会

・全職種対象の医薬品安全のための講習会を実施。
「回復期リハと漢方」　　2022 年　10 月、11 月　　担当　伊東　(30 分)
近森リハビリテーション病院では慢性期疾患が問題となり、多様な漢方薬が使用されている。全職種対象で勉強会を行い薬剤についての情報を共有行った。
・教育研修委員会からの講義の依頼
「うつ病について」　　2022 年　2 月　担当　中野　(60 分)
うつ病の病態、脳卒中うつとならないように精神療法、薬物療法について勉強会を行った。

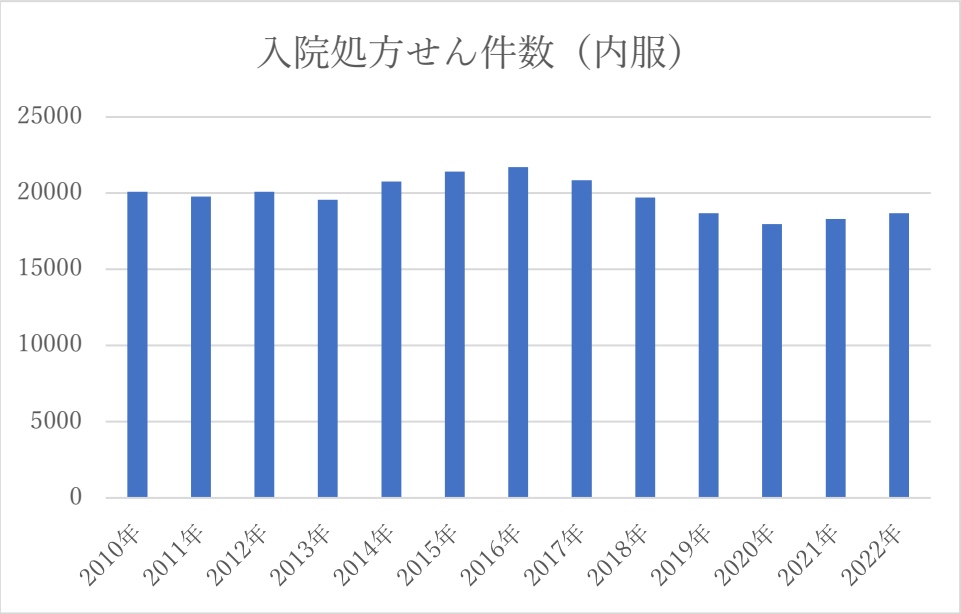
●執筆活動

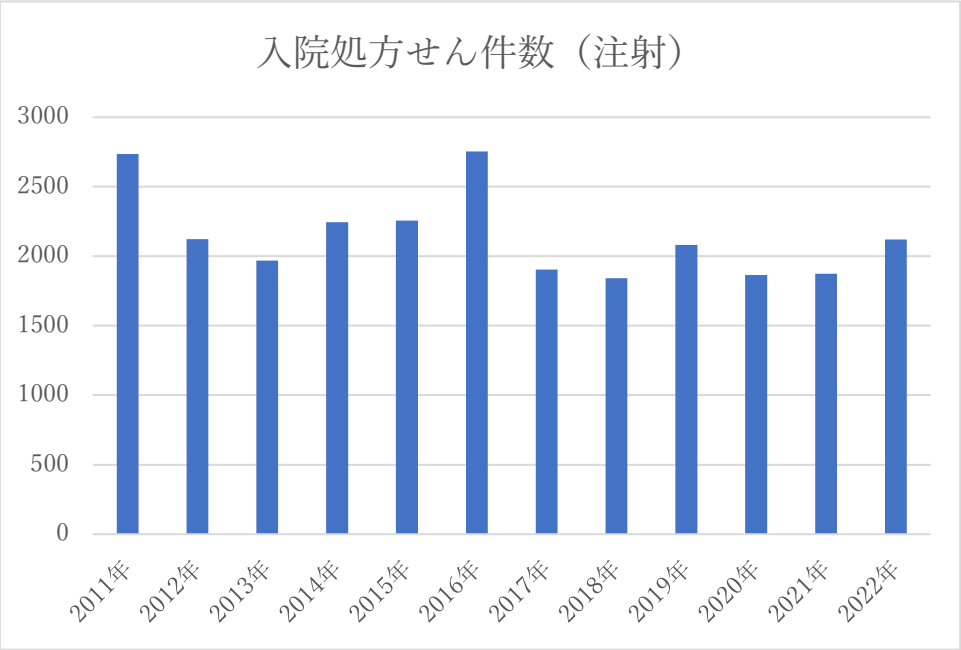
・ヤクゼミプラス（医学アカデミー）　原稿執筆
タイトル　第 1 回「薬物治療の個別最適化―病院編」　　執筆者：中野　克哉

●その他活動

・病院薬剤師会主催の「回復期病棟における薬剤師介入の有用性に関する調査研究」に参加。47 症例報告。回復期リハ病院において薬剤師にかかる診療報酬改定に繋がればと思う。

●内服処方せん・注射処方せん数の推移





学術発表・講演会等

演題	講演者	講演会名	開催
不眠症診療 WEB セミナー	中野　克哉	「医療安全　転倒・転落に対する検討と対策」～多職種連携と薬剤との関連性～	R5 年 3/9 17：30 ~18：30